

昭和 47 年度事業報告書 および  
昭和 48 年度事業計画書

大阪市南区難波新地 2 番町 26 番地

財団法人 川口交通遺児育英会

# 昭和47年度事業報告書

## I 事業の状況

### 1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、原則として申込のあった者に対しては条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。この結果、当法人に対する周知の徹底化、大阪府教育委員会、大阪青年会議所、ラジオ大阪等の団体の協力も得てほぼ予算の80%に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1年生	2年生	3年生	計
高等学校奨学生	22人	9人	8人	39人
同上貸与金額	1,310,000円	520,000円	480,000円	2,310,000円

なお、次年度の予約奨学生数(48年4月より高校に進学し貸与を開始する予定の申込決定者) 合計 37名

### 2. 交通遺児に対する補導教育等の事業

- (1) 奨学生を含める府下の交通遺児に対し、今年度は昭和47年8月5日より、2泊3日の計画で大阪YMCAの全面的協力を得て、当財団と大阪青年会議所との共催により、徳島県阿南海洋において、交通遺児のための海洋キャンプを行なった。参加人数は交通遺児100名で、当財団からも多数参加し、子供たちはヨット、カッター、水泳、花火大会等と楽しい3日間を過ごし、全員無事7日夕刻帰阪した。帰阪後も子供たちからの礼状や感想が送られ、成果としては大きなものが得られた。
- (2) 5月21日に大阪青年会議所の主催による「集まれヤング万博広場」に当財団の奨学生も招待を受け、楽しい1日を送った。

## Ⅱ 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項

昭和47年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
理事長	川口正昭	46. 5. 27	法人の代表及び事務の総理	—	阪大教授	✓
副理事長	中谷洋一	"	理事長職務の補佐	—	公認会計士	
理事	功力金二郎	"	特になし	—	京都産業大教授	
"	正田研一	"	"	—	医師	
"	桜井良文	"	"	—	阪大教授	
"	小浜正行	"	"	—	小浜木材社長	
監事	和田正	"	"	—	中谷公認会計士事務所	
"	池須朱美	"	"	—	住友信託事務管理部長	✓
評議員	久我三郎	"	"	—	久我産業専務	—
"	荻野輝幸	"	"	—	オキノ宝飾店専務	
"	青井隆	"	"	—	北浜製作所企画部長	
"	岩田淳一	"	"	—	関石産業営業部長	
"	佐藤暢英	"	"	—	今西組常務	
"	井上良昭	"	"	—	井上浄夫商店専務	
"	高木修二	"	"	—	阪大教授	
"	竹之内脩	"	"	—	阪大教授	
"	松嶋義文	"	"	—	岩手大学生課長	
"	高畑隆一	"	"	—	住友信託難波支店次長	
"	岡田勇太郎	"	"	—	住友信託本店 検査部検査役	✓
○	今永智一郎	"	"	—	今永商事専務	✓ 今永専務
"	川口ひみ	"	"	—	無職	✓ 川口専務

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担 任 事 務	手 当	備 考
一般事務	松下嘉江	47. 3. 1.	事務処理全般	月額 20,000円	

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
昭和47年 5月15日	1.昭和46年度事業報告承認の件 2.昭和46年度収支決算書承認の件 3.財産目録承認の件	承認 " "
昭和47年 11月 4日	1.京都府中郡大宮町所在の土地建物 に関する利用計画承認の件 2.昭和48年度奨学生募集の件 3.海洋キャンプ実施の経過報告の件	承認 " "
昭和48年 3月27日	1.昭和48年度収支予算書承認の件 2.昭和48年度事業計画案承認の件	承認 "

(2) 評議会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
昭和47年 5月15日	1.昭和46年度事業報告書承認の件 2.昭和46年度収支決算書承認の件 3.財産目録承認の件	承認 " "
昭和48年 3月27日	1.昭和48年度収支予算書承認の件 2.昭和48年度事業計画案承認の件	承認 "

専  
尾  
社  
尾

4. 許可・認可・承認・証明に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
昭和47年10月21日	措法第40条承認申請に伴 なう京都府中郡大宮町所在 の土地建物に関する処置の 中間報告の件		国税庁長官宛
昭和47年12月13日	措法第40条承認申請にか かる補正指導に関する回答 の件		同上

5. 主務官庁の調査

年月日	調査内容	備考
昭和47年11月5日	文部省関係公益法人実態調査	大阪府教育委員会
昭和48年3月12日	公益法人の指導監督に関する行政監察 に関連する調査	行政監察局

6. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
昭和47年9月19日	日進産業株式会社	不動産売買契約

6. 寄付金に関する事項

寄附の目的	寄 附 者	申込金額	領収金額	備 考
一般会計歳出 に充てるため	H. F. S. Torm	10,000	10,000	
"	石 原 遠 子	10,000	10,000	
"	三 谷 健 一	200,000	200,000	
"	毎日放送を通じて マツダオートクラブ大阪	70,100	70,100	
"	毎日新聞大阪社会事業団を通じて 鳥取東京機生	2,403	2,403	
"	くさぶえ学園 増 蘭 秀 晴	30,750	30,750	
"	大阪学院大学体育会 自 動 車 部	10,450	10,450	
"	中 尾 ま さ と も	17,000	17,000	
"	日本生命相互会社 社友会本店支部	69,607	69,607	
"	藤 永 政 太 郎	10,000	10,000	
"	歳末助け合い運動	200,000	200,000	
"	匿 名 分	51,420	51,420	
合 計		681,730	681,730	

8. 主務官庁の指示に関する事項

記載事項なし

9. その他の重要事項

該当事項なし

# 昭和47年度収支決算書

自 昭和47年4月 1日

至 昭和48年3月31日

## 1. 総括表

(単位：円)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	差引残高の処理	
				基本財産 への編入	翌年度への 繰越
一般会計	40,207,407	4,357,159	35,850,248	0	100.00 35,850,248
計	40,207,407	4,357,159	35,850,248	0	35,850,248

## 2. 一般会計決算書

### 歳 入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	摘 要
1. 予金利子収入	8,356,000	8,630,059	274,059	
2. 土地売却益	0	5,278,750	5,278,750	前期売却土地 の残金額分 <sup>9/15</sup>
3. 寄附金収入	0	681,730	681,730	
4. 前年度繰越金	25,616,868	<del>25,616,868</del> 100.00 25,616,868	0	
歳 入 計	33,972,868	100.00 40,207,407	6,234,539	

歳 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	摘 要
1 事務所				
(1) 人件費	( 340,000)	( 410,000)	(△ 70,000)	
(2) 消耗費	( 220,000)	( 167,103)	( 52,897)	
消耗品費	50,000	32,138	17,862	
印刷製本費	100,000	70,600	29,400	
通信運搬費	30,000	26,745	3,255	
雑費	40,000	37,620	2,380	
(3) 会議費	( 52,000)	( 37,856)	( 14,144)	
役員会費	50,000	37,856	12,144	
その他	2,000	0	2,000	
(4) 一般諸経費	(1,610,000)	( 27,100)	(1,582,900)	
租税公課	1,600,000	20,750	1,579,250	不動産取得 税未支出
火災保険料	10,000	6,350	3,650	
(5) 雑費	( 50,000)	( 35,800)	( 14,200)	
2. 事業費				
(1) 奨学金貸与費	(3,192,000)	(2,310,000)	( 882,000)	
(2) 学生補導費	( 100,000)	( 0)	( 100,000)	
(3) 教育集会費	(3,000,000)	(1,369,300)	(1,630,700)	
歳 出 計	8,564,000	4,357,159	4,206,841	



# 財 産 目 録

## 1. 総括表

区 分	昭和48年3月31日現在		
	基本財産	運用財産	計
資 産	円 102,278,779	円 28,356,868	円 73,921,911
差引残高	102,278,779	28,356,868	73,921,911

## 2. 明細表

科 目	摘 要	昭和48年3月31日現在			摘 要
		基本財産	運用財産	計	
現 金	手許在高	円	円 56,722	円 56,722	
預 金	定期預金 住友信託銀行大阪駅前支店		11,030,000	11,030,000	
	普通預金 住友信託銀行大阪駅前支店		1,136,392		
	" 難波支店		324,607	1,460,999	
	当座預金 住友信託銀行大阪駅前支店		252,000	252,000	
	金銭信託 住友信託銀行大阪駅前支店		150,527	150,527	
	預 金 小 計		12,893,526	12,893,526	
貸付信託	住友信託銀行 大阪駅前支店		23,000,000	23,000,000	
	" "	100,000,000		100,000,000	
奨学貸与金			2,640,000	2,640,000	

科目	摘要	昭和48年3月31日現在			摘要
		基本財産	運用財産	計	
土地	京都府中郡大宮町字奥大野小字 新戸553 宅地495平方米 46年5月27日取得	円 3,250,000	円	円 3,250,000	
	同上 553-1 宅地36663平方米 "	249,975		249,975	
	同上 553-2 山林18512平方米 "	2,219		2,219	
	同上 554 山林4297平方米 "	467		467	
	同上 小字平太郎18 山林69752平方米 "	7,143		7,143	
	同上 大字角田482 宅地1914平方米 "	145,000		145,000	
	同上 483 宅地1560.9平方米 "	1,182,500		1,182,500	
	土地小計	1,912,304		1,912,304	
建物	京都府中郡大宮町字奥大野553 木造瓦葺2階建居宅 建坪280.599平方米 46年5月27日取得				
	同上 建坪93.225平方米				
	土蔵造瓦葺2階建倉庫 建坪13.2平方米				
	土蔵造瓦葺2階建倉庫 建坪24.057平方米	366,475		366,475	
	合計	102,278,779	38,590,248	140,869,027	

# 貸借対照表

昭和48年3月31日現在

財団法人 川口交通遺児育英会

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	56,722	基 本 財 産	102,278,779
銀 行 預 金	1,289,352.6	運 用 基 金	28,356,868
(基本財産)貸付信託	100,000,000	本 年 度 剰 余 金	10,233,380
貸 付 信 託	23,000,000		
奨 学 貸 与 金	2,640,000		
(基本財産)土 地	1,912,304		
( " ) 建 物	366,475		
合 計	140,869,027	合 計	140,869,027

## 昭和48年度事業計画書

### 1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低30名以上とし、94名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

#### (1) 奨学生数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	40	30	20	0	0	90人
高等専門学校奨学生	3	0	0	1	0	4人
計	43	30	20	1	0	94人

#### (2) 奨学金額等

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生	月額 465,000円	48年4月～49年3月
高等専門学校奨学生	月額 8,000円	" "

### 2. 寄附行為才4条才3号に定める事業

#### (1) 学生生徒に対する教育的補導

前項の経済的援助のみならず、精神的援助をも併せて行なうため、必要に応じ個人別に面接し文通し、あるいは家庭を訪問する等により教育的な補導を行なうため理事、評議員等全員がこれにあたる。

#### (2) 海洋キャンプの開催

本会の貸与金支給対象とならないが真に補導援助を必要とする

義務教育期間中の生徒及び児童を対象として、昨事業年度に実施して好評を得た海洋キャンプを本年も社団法人大阪青年会議所の全面的協力を得、YMCAの後援により実施する。

期 日 8月17日より19日に至る3泊3日

場 所 徳島県YMCA阿南海洋センター

対象者 小学校高学年より中学生までの男女約120名

行事内容 水泳、ヨット、地曳網、キャンプファイア等

目 的 海洋に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体行動における責任感と協調性を養ない、併せて明朗な生活態度を身につけるようにする。

予 算 総額1,969,600円（うち大阪青年会議所より出席してお世話いたゞくメンバーより若干の会費を徴収する）

### (3) 川口交通遊児海の家の運営

既に前回の理事会で決議を得た京都府中郡大宮町所在の土地建物を改築して、交通遊児及びその家族の利用できる海の家の建設及び利用計画を具体化する。

#### (イ) 建設計画

建設改築に要する予算 見積書総額 3,490,946円（この他に門及び塀並びに外周庭地の整備費用が若干必要と思われる）

施工業者 坪倉建築事務所

工 期 理事会決議後直ちに着手し7月中旬までに完成する。

#### (ロ) 利用収容計画

時 期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望日により

人員数 約30家族(1家族2泊3日とする)

宿泊に要する費用及び交通遺児と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免責できるよう措置を採る。

宿泊所として地方自治体、保健所等所定の必要な許認可手続を採る。

食事については近隣に所在する給食センターに依頼する。

運営並びに遺児の世話については瀬堂雅夫氏の全面的援助協力に依存する。

#### (4) 交通遺児の就職あっせん事業

労働力不足の時代とは言え、交通遺児の就職状況については必ずしも十分に希望がかなえられず、保護者も不安を抱いているため、本財団の奨学生よりの卒業者も発生しはじめるので、これ等の就職あっせん希望者について本財団として積極的に協力するが特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

# 昭和48年度収支予算書

自 昭和48年4月 1 日

至 昭和49年3月31日

## 1. 総括表

区分	歳入予算額	歳出予算額	差引残高	差引残高の処理	
				基本財産 へ編入	翌年度への 繰越
	円	円	円	円	円
一般会計	49,978,824	15,666,000	34,312,824	0	34,312,824
計	49,978,824	15,666,000	34,312,824	0	34,312,824

## 2. 一般会計予算表

歳 入

科 目	予算額	前年度予算額	差異 (△)	摘 要
1. 予金利子収入	8,628,576	8,356,000	272,576	
2. 寄附金収入	500,000	0	500,000	大阪青年会 議所より
3. 基本財産から繰入	5,000,000	0	5,000,000	
4. 前年度繰越金	35,850,248	25,616,868	10,233,380	
歳入計	49,978,824	33,972,868	16,005,956	

歳 出

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異 ( △ )	備 考
1. 事務所				
(1) 人件費 ( 480,000 )	( 340,000 )	140,000		
(2) 消耗費 ( 450,000 )	( 220,000 )			
消耗品費 100,000	50,000	50,000		
図書印刷費 100,000	100,000	0		
通信運送費 100,000	30,000	70,000		
旅費交通費 100,000	0	100,000		
雑 費 50,000	40,000	10,000		
(3) 会 費 ( 150,000 )	( 52,000 )			
役員会費 50,000	50,000	0		
そ の 他 100,000	2,000	98,000		
(4) 一般諸経費 ( 1,610,000 )	( 1,610,000 )			
租 税 公 課 1,600,000	1,600,000	0		前年度未支出 の不効産取得 税を含む
火災保険料 10,000	10,000	0		
(5) 雑 費 ( 100,000 )	( 30,000 )	50,000		
2. 事業費				
(1) 奨学金貸与費 ( 5,676,000 )	( 3,192,000 )	2,484,000		
(2) 学生補導費 ( 100,000 )	( 100,000 )	0		
(3) 教育集金費 ( 2,000,000 )	( 3,000,000 )	△ 1,000,000		
(4) 就職幹旋費 ( 100,000 )	( 0 )	100,000		
3. 青少年海 の 実 施 費 ( 5,000,000 )	( 0 )	3,000,000		
歳 出 計	15,666,000	8,564,000	7,102,000	